

【アンケート説明文】

私たち Spring は、性被害当事者が生きやすい社会を目指して活動しています。

今の刑法では、暴行脅迫を伴った場合など限られたケースしか性犯罪を訴える事ができませんが、私たちは性被害の実態に即した刑法になるよう、改正を求めています。

現在、法務省は「性犯罪に関する刑事法検討会」を開催して、刑法の見直しが必要かどうか検討しています。今回、検討会に性被害／性暴力被害の実際を伝えたいと考え、アンケートを実施することといたしました。

アンケートへの回答はご負担かと思いますが、ご協力いただけますと大変ありがたいです。

アンケートは、多くは選択式であり、約 10 分～20 分で終了する内容となっております。

性暴力は日常的に発生し、多くの人が様々な被害にたびたび遭っています。しかし本調査では、調査手法の限界もあり、一回の回答では、ひとつ（あるいは継続的な被害の場合はそのひとまとまり）の被害について、お答えいただくことになります。

ご協力をいただけるかたは、このページをよくお読みください。そして、同意いただける場合にはチェックボックスにチェックをした上で、次のページに進んでください。

【調査へのご協力について】

この調査では、あなた自身、また、あなた自身に起きた性被害についてお尋ねします。

（ここでは、性被害とは、同意をしていないのにされた性的言動をさします）

・この先の質問では、被害内容を具体的に質問します。そのため、負担に感じる場合もあるかもしれません。心身の状態が悪化した場合には、回答をやめ、休む時間を取ってください。

・または、あなたが安心できる人にそばにいてもらったり、好きな音楽をかけたり、好きなアロマを炊いたりして、あなたがリラックスできる状態になって、こころの準備が整ってから回答することもご検討ください。

・決して無理をせず、あなたのこころとからだを一番大切にしてください。

・当団体としては直接のケアをすることができません。各ページから、相談先の一覧のページへと進むこともできますので、ご活用いただければと思います。

●ワンストップ支援センター一覧

●全国被害者支援ネットワーク

【プライバシーについて】

・この調査では、年齢と性別以外、個人が特定される内容はうかがいません。

・回答の内容の多くの項目は、統計的にまとめられます。

・自由に記述いただく場合にも、個人が特定されかねない情報が含まれていた場合、すべて削除した上で公表いたします。

【アンケート質問項目】

○あなた自身について

Q1 現在の年齢をご記入ください 【自由記述回答】

Q2 あなたの性別または性自認をご記入ください 【自由記述回答】

○あなた自身に起きた性被害について

*はじめに書きました通り、調査手法上、1回の回答では、ひとつ（あるいは継続的な被害の場合にはそのひとまとまり）の被害について、お答えください。

Q3 その出来事は、以下のうち、どのような出来事でしたか？【複数選択可能】

加害者の性器、胸等を見させられた

加害者に下着や裸を撮影された

加害者の性器、胸等を触らせられた

加害者に衣服の上から身体を触られた

加害者に服を無理やり脱がされた／脱がさせられた

加害者に衣服の下にあたる部分の身体を触られた

加害者に身体の一部や異物を口や肛門、膣に挿入された／させられた

上記のいずれにも当てはまらない場合には、この項目を選んでください。具体的にお書きいただける場合は、ご記入ください。

Q4 その出来事は、何歳の時に起きた出来事ですか？ 【自由記述回答】

継続して被害に遭われたかたは、最初の被害の時の年齢をお答え下さい

Q5 継続的な被害の場合には、その被害が終わった年齢をお書きください 【自由記述回答】

*今も継続している場合には「0」とお書きください。

Q6 相手は一人でしたか、複数でしたか？

一人 複数 不明

Q7 加害者の性別を記入してください 【自由記述回答】

Q8 加害者と自分の関係性について、下記の中から一つ選んでください。あるいは、その他の欄に自由にお書きください。

同居している父（実父継父）

同居している母（実母継母）

別居している父（実父継父）

別居している母（実母継母）

親の恋人

兄弟姉妹

親戚（祖父母おじおばいなど）

配偶者／パートナー／恋人

保育園や幼稚園、小中高、大学の先生や職員

塾や習い事などの先生

友人

知人

児童生徒学生時代の先輩

児童生徒学生時代の後輩

就職活動で知り合った OBOG 等

仕事の上司

仕事の取引先、客など逆らいにくい関係者

自分のかかっていた医療機関の医療看護職心理職

自分の居住していた福祉施設の職員

自分の通っていた福祉施設の職員

上記のいずれにも当てはまらない場合は具体的にお書きください

Q9 被害のときに、被害者がどのような状態にあるかを尋ねる項目となります。被害はそもそも関係性や文脈の中で発生する場合も多いとは承知していますが、今回は選択式のアンケートの形をとりました。下記の中から、当てはまるものがありましたら選択ください。被害者のすべての状態を羅列することは困難でしたので、当てはまるものがないと思われた場合には、選択肢の最後の欄に、自由にお書きください。なお、当然ではありますが、被害者がどのような状態であっても、意に反した性的言動は性暴力であり、悪いのは加害者です。【複数選択可能】

あなたは愛情表現だと思っていた

あなたはスキンシップの延長だと思っていた

あなたは自分に行われていることが何か、良く分からない状態だった

あなたは相手や相手が言っていることを信じていた（例：先生の言うことは正しいと思った、何もしないと信じていた など）

相手が自分より上の立場だったので断れなかった

相手に合わせないと、あるいは相手を受け入れないと、安全が守られない／ひどい目に遭うと思った

自分の身に起きていることを誰かに知られたくないと思って抵抗が難しかった

予想していない言動があつて驚いた／どう反応してよいか分からなかった／身体が動かなかった

逃げられないと思って身体が動かなかった

怖くて身体が動かなかった

脅されていたので相手を拒否することが難しかった

現実ではないような感じがした／自分が切り離されているような感じがした

（薬やお酒等の影響ではなく）意識がなかった、あるいは眠っていた

（薬やお酒等の影響で）意識がなかった、あるいは眠っていた・お酒を飲んで酔っていた

頭痛薬、安定剤、睡眠薬などを服薬していて／服薬させられていて、意識が朦朧としていた

持病や怪我があり、とっさの判断や行動がとれなかった
身体的な障害があった
知的な障害があった
精神的な障害があった
経済的、学業的、人間関係その他の問題で相手に対して「従うしかない」という状況にあった
上記の項目以外の状態にあった

Q10 あなたが被害にあったとき、もしくは被害にあう前、加害者はどのような行動をとりましたか？
あなたが加害者の行動をどのように受け取ったかという視点で、当てはまるものを選択してください。
なお、加害者の言動のすべてを記載することは困難でしたので、当てはまるものがないと思われた場合
には、選択肢の最後の欄に自由にお書きください。【複数選択可能】

加害者はその行為を愛情表現だと言っていた
加害者はだんだんと身体を触る/触らせる行為を増やしていった
加害者は、自分のしていることが正しいことだと言っていた
加害者は、「お前が悪い」などあなたに罪悪感を持たせるような言動をした
加害者は、こちらが予想していない言動をした
何も言わず、突然あなたに性加害をした あなたをだまして、人から見えない場所／人のいない場所
に連れ込んだ
あなたをだまして、性的行為に誘導した
あなたに性的行為を行うように命令した
あなたをとつぜん連れ去った
密室に閉じ込めて、あなたの行動を制限した
あなたに対して直接暴力はふるっていないが、怒鳴ったり、物を叩いたりした
逆らったら、身体的、経済的、あるいは学業的に不利な立場に立つと思わされる言動を、加害者がと
った
逆らったら、あなたの秘密がばらされと思わされる言動を、相手がとった
被害以前に繰り返し暴力・束縛を行った（身体的虐待、身体的DVなど）
凶器は使用していないが、脅迫や暴力を行った
凶器を使用していた
上記の項目以外の行動をとった

Q11 あなたは被害に遭った時、すぐにそのことを「被害」だと認識できましたか？

はい いいえ

→「はい」の場合 Q12 あなたは何歳のときに、そのことを「被害」だと認識できましたか？

【自由記述回答】

Q13 あなたは被害について、身近な人（家族や友人、パートナー、知人など）に被害を打ち明けたこと
はありますか？

はい いいえ

→「はい」の場合 Q14 はじめて身近な誰かに打ち明けたのは、何歳の時でしたか？

【自由記述回答】

Q15 あなたは被害後に、身体の状態について病院に相談したことはありますか？

はい いいえ

→「はい」の場合 Q16 はじめて病院に相談したのは、何歳の時でしたか？【自由記述回答】

Q17 あなたは被害について、専門家や支援機関に相談したことはありますか？

はい いいえ

→「はい」の場合 Q18 はじめて専門家や支援機関に相談したのは、何歳の時でしたか？

【自由記述回答】

Q19 あなたは被害について、警察に相談したことはありますか？

はい いいえ

→「はい」の場合 Q20 警察に相談したのは何歳の時でしたか？【自由記述回答】

Q21 警察に相談したかたは、被害について、以下の項目であてはまるものにチェックを付けてください

【複数選択可能】

警察で被害届が受理された

警察で被害届が受理されなかった／被害届の存在を知らされなかった

検察で起訴された

検察で不起訴になった

裁判で有罪になった

裁判で無罪になった

Q22 あなたは被害に遭った経験の一部、あるいはすべてについて、記憶をなくしていた、あるいは思い出せなかった時期がありますか？（ショックのあまり記憶をなくしていた、頭を打って無くしていたなど、様々な場合を含みます）

はい いいえ

→「はい」の場合 被害についての概ねの記憶が戻った年齢をお書きください

*まだ大半の記憶が戻っていないというかたは、「0」とお書きください。

【自由記述回答】

Q24 性交とはどのような行為か、明確に知ったのは何歳ですか？【自由記述回答】

Q25 あなたが思う、性交に伴うリスクも認識した上で、相手と同等の関係で性交に同意できる年齢は何歳だと思いますか？【自由記述回答】

アンケートはここで終わりですが、もしもさらにご協力いただける場合には、次の質問にも回答いただけますと有難いです。

被害を人に相談したり、警察に届け出やすい社会になるためには、どのような変化が必要だと思いますか。あなたのご意見をお書きください。【自由記述回答】